

令和7年度日本大学推薦入試 推薦基準等説明会報告 PART2

6月号で紹介した日大の3つの学部以外の学部も、5月中旬より順次説明会が開催されました。各学部からの説明の一部をピックアップし掲載します。高3のみなさんは、今後も進路指導部からの連絡を随時確認するようにしましょう。

【法学部】

- ・公務員志望は公共政策学科の印象が強いが、法律学科や政治経済学科も多くの公務員を輩出している。
- ・付属特別選抜の小論文が事前課題となった。
- ・入試科目の一般A方式において、「地理総合」「地理探究」を除外。

【文理学部】

- ・付属特別選抜では、各学科の「教育理念・目標」「アドミッションポリシー」を理解し、当該学科に強い進学意欲をもつ者を求めている。
- ・基礎学力選抜の募集人数が昨年度比で17名増加。

【経済学部】

- ・専門学校教員をお呼びして行う資格取得の支援対策がある。
- ・付属特別選抜の一部の出願要件(生徒会活動等)に該当する場合は、事前に確認が必要。

【商学部】

- ・付属特別選抜の選考方法を、模擬授業を受講した後に小テストを行い、その後面接を行う形式に変更(昨年度はオンライン面接のみ)。
- ・総合型選抜は基礎学力選抜との併願が可能だが、注意が必要。

【芸術学部】

- ・受験生向けブランディングサイトが開設されている。受験希望者は参考にすること。
- ・総合型選抜では、エントリーシートをしっかりと書きこむことが必要。余白はないことが望ましい。また、自己分析と学科カリキュラムの分析が必要。エンタメには相手が存在するため、エントリーシートも相手の気持ちを見ている。

【国際関係学部】

- ・通学に関して、新幹線の交通費補助やアパートの住宅補助を受けることができる。
- ・総合型選抜に「探究型」が導入される。高校で行った探究活動を論文形式にまとめ、プレゼンを行う。高校で学習したことを大学でどう活かすかが見られている。
- ・[短期大学部(三島校舎)]食物栄養学科は募集停止。

【危機管理学部】

- ・オープンキャンパスでは付属生向けの各種推薦の説明もある。
- ・総合型選抜は、探究型・資格型・キャリア型がある。

【スポーツ科学部】

- ・今年度よりアスリート型と自己アピール型の総合型選抜が始まる。
- ・付属特別選抜に出願する場合、事前審査に通過することが必要。

【生産工学部】

- ・マネジメント工学科、環境安全工学科、創生デザイン学科の3学科は、付属特別選抜だけでなく基礎学力選抜でも文系からの出願も可能に。

【工学部】

- ・就職率100%を達成。在学中は指定医療機関で医療費補助の制度があったり、きれいな空気があったり都心にはない魅力あり。
- ・付属特別選抜は文系からも出願可能。

【松戸歯学部】

- ・地域密着型の歯科医師を育てるところが「歯学部」との違い。訪問歯科診療を行っている。
- ・すべての授業で国家試験対策を行っている。

【生物資源科学部】

- ・付属特別選抜では、入学後の具体的な「学修計画書」の提出が必須。学科での教育内容をよく理解すること。
- ・総合型選抜の実験では、実験の技能ではなく「取り組む姿勢」「協働性」など入学後の資質を審査している。

【薬学部】

- ・基礎学力選抜、国公立併願方式で行う参考試験は、選考には使用しない。書類選考と面接試験の内容を総合的に見て合否判定。

大学入学共通テスト

「大学入学共通テスト(以下、共通テスト)」は各大学が独立行政法人「大学入試センター」と共同で実施する試験です。毎年1月中旬の土・日の2日間に全国で一斉に実施される、日本最大規模の試験です。今年度は1月18日(土)・19日(日)です。

国公立大学の一般選抜受験者は、原則共通テストを受験しなければなりません。また、多くの私立大学でも共通テストの成績を利用する「共通テスト利用方式」を設定しています。一般選抜を考える受験生にとって、この共通テスト対策は必須といえます。

共通テストの解答方法は「マーク式」のみです。思考力・判断力・表現力等をより重視しており、作問や出題形式の工夫がみられます。全体的に知識や解法の暗記のみで解答できるような問題は減少し、より理解の質が問われ、「思考力」「判断力」を発揮して解くことが求められる問題が出題されています。また、グラフ・地図・文章など読み取る資料の分量が多いことが特徴で、授業における学習場面、日常生活の中から課題を発見して解決方法を構想する場面、資料やデータをもとに考察する場面など、学習過程を意識した場面設定が多くみられます。

共通テストの出題科目は、国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語・情報の7教科21科目です。この中から、最大9科目を受験できます。その中から志望大学が指定する教科・科目を選択して受験することになります。それぞれの試験時間帯で受験できる科目は、地理歴史・公民と理科は最大2科目、そのほかの教科は1科目となっています。

2025年度大学入学共通テスト 出題教科・配点・試験時間一覧

教科	科目	配点	試験時間	選択方法
国語	『国語』	200点	90分	
地理歴史	『地理総合、地理探究』	1科目 100点	1科目選択 60分	・6科目から最大2科目を選択解答する(2科目同時に選択できない組み合わせあり)
	『歴史総合、日本史探究』			
	『歴史総合、世界史探究』			
公民	『公共、倫理』	2科目 200点	2科目選択 130分 (うち解答時間120分)	・『地理総合/歴史総合/公共』は3分野から2つ選択解答 ・受験科目数は出願時に申請
	『公共、政治・経済』			
	『地理総合/歴史総合/公共』			
① 数学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』	100点	70分	・2科目から1科目を選択解答する
	② 『数学Ⅱ、数学B、数学C』			
理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』	1科目 100点	1科目選択 60分	・5科目から最大2科目を選択解答する ・『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は4分野から2つ選択解答 ・受験科目数は出願時に申請
	『物理』			
	『化学』 『生物』 『地学』			
外国語	『英語(リーディング、リスニング)』	各100点 計200点	英語 リーディング80分 リスニング60分	・5科目から1科目を選択解答する
	『ドイツ語』『フランス語』			
	『中国語』『韓国語』			
情報	『情報Ⅰ』	100点	60分	

河合塾ホームページより掲載

共通テストでどの科目を受験すればいいのか?その答えは受験する大学によります。合否判定に用いる共通テストの教科数や指定教科(科目)は大学により異なるのです。

受験に必要な教科数は、国公立大学では多くの大学が6教科以上、私立大学の共通テスト利用方式では2~3教科が一般的です。指定教科(科目)も、大学により異なりますが、地理歴史・公民や理科などは受験生の勉強科目に応じて受験できるような複数科目から自由に選択できる場合が多くなっています。ただし、学部・学科の性質上、特定科目を必須とするケースもみられます。

申し込みは学校から一括して行います。高3の受験希望者は、9月3日(火)に申込書を配付予定です。

次年度以降は、上記の受験科目および時間・配点、さらには申し込み方法に至るまで変更がある可能性があります。高2・高1の生徒は、次年度以降、あらためて情報をキャッチしてください。



高2社会人セミナー



7月16日(火)、高2対象社会人セミナーを実施しました。今回、13名の先生にご来校いただき、生徒は自分の希望する講師の講演を2コマ受講しました。講演テーマは下記の通りです。

	テーマ
1	有機化合物からアバター、映画、発電所まで色々モノ創りしてきて思うポジティブに仕事に取り組む為に大切にしたいと思うこと
2	情熱に従って生きよう ～世界が広がるわくわく感～
3	日本の未来を支える「組み込みコンピュータ」
4	使いやすさを科学する仕事＝ユーザビリティの仕事
5	G-SHOCK開発ストーリーから学ぶ ～頑張り続ける心の作り方～
6	人生は(けっこう)思った通りに生きられる！ ～「働く」は楽しい！自分で仕事を創り出す面白さ～
7	エンジニアってどんな仕事？「技術で社会貢献する」ものづくりは楽しい
8	「チャレンジし続ける！」
9	「キャリア」を考える前に知ってほしいこと
10	『想いをかたちにするために』
11	「やりたい仕事」「やるべき仕事」の見つけ方 (私はこうして好きな社会貢献が仕事になった)
12	好きこそものの上手なれ
13	弁護士という仕事、その広がり

3月に続き、2回目の社会人セミナーでしたが、どの講演も真剣に聞き、積極的に質問する生徒の姿が見受けられました。その点について、講師の方からもお褒めの言葉を戴きました。多くの講師の方は、学校生活や日常生活にある事柄と現在のご自身の仕事をつなげて、いかに今をしっかりと過ごすことが大切か、また、様々なことに挑戦する(興味関心を持つ)ということに焦点をあてて説明をされていました。皆さんにとって、何をすべきかというのが明確になったかと思えます。

高2日大学部説明会

7月17日(水)、高2対象の日本大学学部説明会を実施しました。今年も日本大学の全16学部にご参加いただきました。今年度もZOOMでの実施となりました。生徒も自宅から参加でき、画面を通して様々な資料を見ることができ、遠方にある学部の説明にも参加しやすくなっています。

政治経済学科の特徴
目標に応じて選べる4つのコースで、独自の視点で備える。選定する専攻科目と経済を組み合わせ、未来を創る人材へ。

学びのバランス
3系統(バランス型)

「政治経済学部」とも「経済学部」とも違う日本でも唯一の「法学部 政治経済学科」

4コース
①国際政治経済コース
②日本政治経済コース
③地方行政コース
④政治経済理系コース

2号館(教室) 高2講座
3号館(講義) 高2講座
5号館(学生研究棟) 本館(教室) 高2講座
6号館(学生サークル棟) 3号館(教室) 10号館(教室) 高2講座

「街がキャンパス」 次編 実践・チームシミュレーション 体験可 古巣広場

次年度のこの時期には志望学科が定まっていることが前提で勉強していることとなります。経済学部と商学部、理工学部と生産工学部など似て非なる学部もあります。それぞれの学部、もしくは学科単位で特徴や強みをまとめておくのも良いと思います。各学部の教授が異なるということは、そこで受けられる授業が違うということです。自身の将来に関わることで、様々な角度から学部を理解するようにしましょう。

この説明会が今後オープンキャンパスに参加するためのきっかけとなっていただければ幸いです。説明会でインプットしたことを自身の体感としてアウトプットすれば得られるものもより多くなると思います。



School Visitors



本校には大学・専門学校・塾などから毎年100名程の方々が来校し、生徒のための情報を提供していただいています。今学期だけでも多くの方々が来校したので、一部ではありますが有益な入試情報を確認してください。日本大学以外でも多くのメリットを持つ大学の情報もあります。

○神田外語大学(千葉県)

高い外国語運用能力を身につけて社会で活躍する人物を育てる。入試では3科目型を導入し、受験しやすくなった。

○麻布大学(神奈川県)

獣医学部や生命・環境科学部が有名。「出る杭プログラム」が有名で、社会に出る前には自分の得意分野に自信が持てるようになる。

○警視庁(東京都)

警察官採用試験(Ⅲ類)を受ける場合は8月に申し込みを。近年はサイバー犯罪撲滅に力を入れており、IT運用能力が高い人物が欲しい。

○東京保健医療専門職大学(東京都)

大学と専門学校の良いとこ取りをした新しい形態の専門職大学。在学中には保健医療に関する多くの実習経験を積むことができ、卒業後は即戦力となる。

○駿台予備学校(東京都)

大学入学共通テストや一般選抜などに関する多くの情報を提供。また入試に関する受験生の動向なども提供してくれる。

○城西大学(埼玉県)

小さな規模だが、私立でも数少ない総合大学。公募推薦を始めたり、総合型選抜の枠を増やすなどして、受験しやすした。

8・9月の進路行事

- 8月30日(金) 志望理由書対策講座(高3)
- 9月3日(火) 基礎学力到達度テスト
直前テスト(高3)
- 9月7日(土) 保護者会(高3)
- 9月26日(木) 基礎学力到達度テスト(高3)
- 9月27日(金) 基礎学自己採点(高3)



今年度初めて実施する8月30日(金)の高3対象の志望理由書対策講座は、専門家に見てもらえる絶好の機会になります。また、推薦の場合は10月に志望理由書を書く生徒が多いはずですので、積極的に参加をしてください。1日限りの3時間で完結します。終業式までの申し込みですが、どうしてもという希望者は、それ以降でも担任に申し出てください。

9月3日(火)の高3基礎学直前テストは、総合序列にも反映されます。また内容は基礎学力到達度テスト(9月)を意識し4科で、本番を想定した予想問題という位置づけです。高1・2は錬成テストがありますので、しっかりと準備をして取り組んでください。

9月26日(木)の高3基礎学力到達度テストは、今後の進路に大きく影響を与えるものになります。どのような理由であれ、**未受験の場合は日大への推薦に影響しますので、絶対に受験をしてください。**その後の進路スケジュールについても、自分の可能性を信じて進んでください。豊山生はこの9月で結果を出す生徒が多いです。健闘を祈ります。

高3の夏休みは、「人生で最も自分の計画どおりに勉強できる期間」になります。自分の人生は自分で切り拓くという意識で、計画・実行・振り返りなどを行いましょ。



次回10月号は、9月末に発行予定です